撮影場所◎雪の里情報館（新庄市）

奏（かな）であう人 vol.60

若者たちに学びと成長、生き抜く力を

地域全体での学び合いをコーディネートする髙山さん、孤立する子どもたちや若者を幅広く支援する白石さんのお二人に、活動を通した地域づくりと人づくりについてお話をお聞きしました。

白石 祥和（しらいし よしかず）さん（米沢市）

昭和56年生まれ、米沢市出身・在住。NPO法人With優代表。小学校や民間企業勤務、海外ボランティアの経験などから、2007年にフリースクール設立。県から若者相談支援拠点設置運営事業や若者サポートステーション事業等を受託。やまがた若者応援大使も務める。2021年には若者力大賞においてユースリーダー支援賞を山形県人として初受賞。今年度からは山形県生活自立支援ひきこもり支援モデル推進事業にも取り組んでいる。

With優では、フリースクールに通う生徒たちが、地域の方々と交流を深めるカフェレストランを運営。フリースクールの教室を利用して12月～5月を除き、月２回程度営業し、社会参加のきっかけと就労体験の機会を提供している。写真はペット連れで過ごせるテラス席。

髙山 恵美子（たかやま えみこ）さん（新庄市）

昭和30年生まれ、尾花沢市出身・新庄市在住。一般社団法人とらいあ副理事長。新庄親子劇場事務局長、NPO法人子育てネットワーク・バルボンさん設立（代表理事）を経て、市民ネットワーク・図書館サポートとらいあを設立後、2010年に一般社団法人化。現在は、新庄・最上ジモト大学の運営に事務局として関わる。JPIC読書活動アドバイザー、生涯学習推進コーディネーター（上級）、コミュニティカウンセラー。

新庄・最上ジモト大学プログラム「冊子の編集者になって地域を掘り下げる！」の初回ミーティング。プログラム提供者から、フリーペーパーの企画・取材・編集・発刊について説明を受け、熱心に耳を傾ける高校生。次回はいよいよ取材先へ。

多様な学びのあり方と社会参加のきっかけづくり

白石さんが運営するフリースクールには、学校に行けない子どもや、行かないことを選択した青少年たち20名ほどが通っています。

「ひきこもりなどで孤立した若者が就労を目指すための、会員制居酒屋〝結（ゆい）〟も立ち上げました。お客様と接しながら経験を積む実践的なトレーニングの場で、自立した後も気軽に集まれるようにしています。

会員制にしたのは、地域の皆さんも若者支援に参加し、接客中の失敗を温かく見守るなど、店の主旨を理解したうえで来店してもらうためです。現在会員数は約４８００名となり、ここから就職を実現した若者は50名を超えました」と白石さん。

運営母体のＷｉｔｈ優には寄付など様々な形で応援してくれる企業が増え、県内外１００社にのぼります。

一方の髙山さんが事務局を務める新庄・最上ジモト大学は、卒業と同時に地元を離れる多くの高校生を対象とした、最上地域全体をキャンパスに見立てた学びの場です。髙山さんはこう話します。

「官民協働で地域が一体となり、学校では学べない、地域の課題などをテーマに、例えば、雪と雪国文化の魅力のＰＲなど約30本のプログラムを用意しています。多様な職種・立場の大人と接し、地元を知り、学ぶことで、高校生はその魅力や可能性を発見していきます。

同時に、自ら主体性や社会性、探求心を持って取り組むことで、これからの時代を生き抜く力を身に付けていくことを期待しています」。

ジモト大学がスタートした平成29年度の参加者は２４４名でしたが、コロナ禍の昨年度はオンラインプログラムも併用して、前年度を上回る５８７名もの高校生が参加しました。

大人自身が変わり、地域で子どもたちを支える

髙山さんの取組みを聞き、置賜にもジモト大学が欲しいと白石さんは言います。

「どんな自分であっても認めてくれる〝受け皿〟や、自ら行動を起こす〝きっかけ〟さえあれば、子どもたちは安心でき、動き出せます。

私の活動は、地元を好きなことがベースとなっています。子どもたちや若者には、楽しいと思いながら山形で育ってほしいのです。不登校というだけで、将来が閉ざされるような社会ではいけないと思います」。

髙山さんが、大きくうなずきます。

「白石さんのように、不登校であることを責めずに受け止めてくれる人の存在は大事ですね。学校に行く行かないだけで判断せず、子どもの将来を地域で育むこと、そのための開かれた〝場〟が必要です。そして、社会を作っている大人が、自らの価値基準などを変えていく勇気を持たなければなりません。

ジモト大学でも、高校生と学ぶ大人の本気と本音が試されています」。

白石さんがこれに応えます。

「誰かの評価ではなく、自分が納得できる生き方や、失敗してもいいからやってみようという姿を、私たち大人が子どもたちに見せることが大切ですね。一人の若者の希望が、地域や社会を変えていきます」。